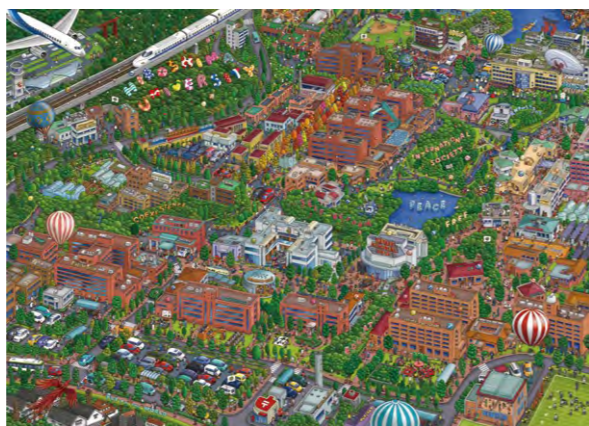




広島大学
フェニックスマーク



広島大学マスコットキャラクター
「ひろティー®」



「広島大学 知のワンダーランド」

広島大学のシンボル「フェニックス」(不死鳥、ヤシ科の植物)をモチーフとしたフェニックスマークと、マークを親しみやすくキャラクター化した「ひろティー」を制作しました。デザインは国内外で活躍中のイラストレーター、カミガキヒロフミ氏が担当しました。また表紙の背景は、カミガキ氏が制作したイラスト「広島大学 知のワンダーランド」の線画によるものです。

広島大学基金室

〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>



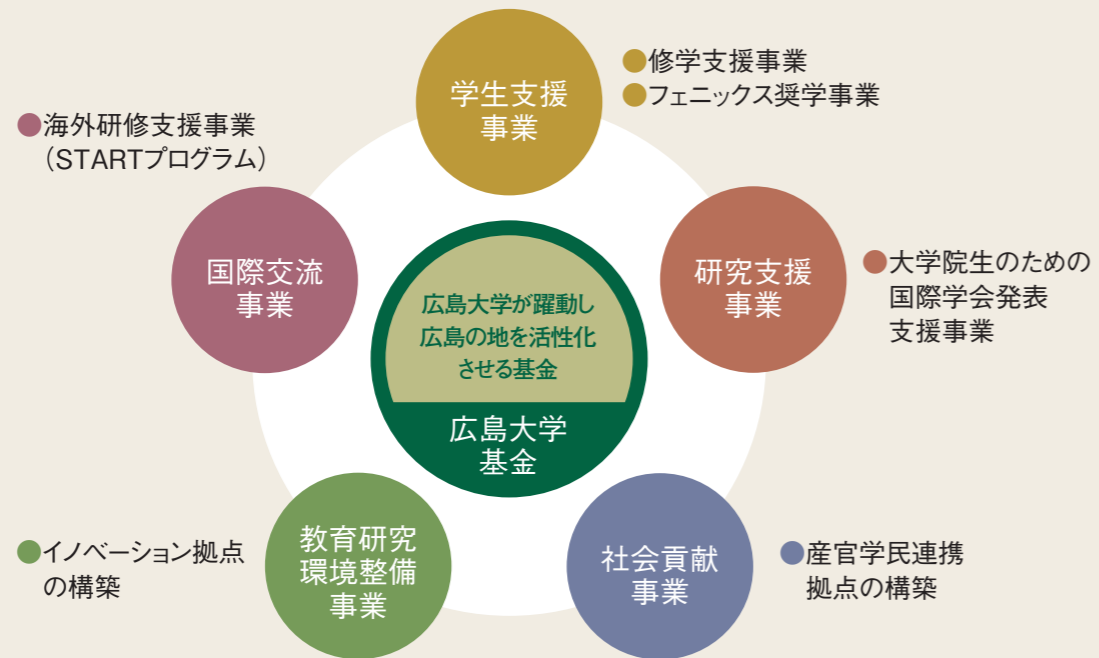
2022
年度

広島大学基金

活動報告書

広島大学基金は2007年に創設され、学生支援事業を中心に本学の教育・研究を支えてきました。2017年からは、広島大学創立75周年、創立前史の75年も加えて150年の節目の年となる2024年に向け、「広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金」として、周年事業のための寄付募集を行っています。周年事業では、広島大学が躍動できる環境を構築し、地域や実業界との協働を強化することで広島大学の発展を実現するための事業を各キャンパスで行うことを目的としています。

広島大学75+75周年に向けて



これらの事業を通して躍動する広島大学を、地域の方々が最大限に活用し、広島の地が活性化することを目指しています。



東千田キャンパスを中心とした

- 法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点の構築
- リカレント教育と社会人教育の拠点づくり
- 地域の自治体と連携した防災・減災の拠点づくり
- 産学連携拠点として企業の技術者が使えるラボの設置
- 学生・留学生と企業・行政との交流の場の創設
- 旧理学部1号館を活用した平和に関する情報発信



霞キャンパスを中心とした

- 大学病院への最先端医療機器の積極的導入
- 治験や臨床研究の増大



東広島キャンパスを中心とした

- 世界的な理工系トップレベル研究者の招聘
- グローバルに活躍できる学生や若手研究者を集める環境づくり

広島大学基金を礎に、
広島大学が躍動し、
地域の発展・活性化へつなげる



広島大学長

越智光夫



日頃より広島大学基金への温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の流行に加え、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化によってエネルギーや食料価格の高騰をはじめとする影響が世界的に深刻化しています。こうした中、広島大学は生活に困窮する学生への応急支援金の給付や新生入生に対する食料品の支給など学生支援活動を続けてまいりました。

2022年12月に実施した広島大学体育会団体を応援するオンラインイベントでは、期間中に1万件を超える応援投票や励ましのコメント、ご寄付をお寄せいただきました。改めてご支援に厚くお礼申し上げますとともに、皆様の応援を糧に、大学といたしましても学生たちの歩みをしっかりと支えていく所存です。

さて、広島大学では、創立75周年、最も古い前身校である白鳥学校の設置から150周年となる2024年の節目に向け、基金を活用した広島大学各キャンパスの整備・拠点化を推進しています。

広島大学発祥の地である東千田キャンパスは、2023年4月の法学部の移転に向けた整備が進んでいます。「医療人養成拠点」となる霞キャンパスでは2022年11月、広島大学凌

雲棟が完成し、霞地区の学生の教養教育がスタートしました。さらに、平時は企業ニーズに応じたバイオ医薬品を製造し、有事にはワクチン製造へ切り替えられる設備を有する治験薬製造拠点施設の整備も進めてまいります。

東広島キャンパスでは世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の採択を受けたキラルノット超物質拠点や半導体開発の拠点を充実・強化します。2021年9月に完成した「広島大学フェニックス国際センター ミライクリエ」を核として、Town(まち)&Gown(大学)構想による持続可能な地域の発展と大学の進化を共に目指す取組や、2022年8月に授業を開始した米国アリゾナ州立大学の広島大学グローバル校とも連携しながらグローバルキャンパスの進化を目指します。東広島、東千田、霞の各キャンパスの特色を最大限に活かしながら、これからも地域とともに歩む大学として前進してまいります。地方創生の要として広島大学が躍動し、学生の教育・研究環境を維持・発展させていく上で、皆様からの温かいご寄付は欠かせない基盤であるとともに、大きな励みとなっております。引き続きまして変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年4月
法学部
移転

東千田
キャンパス

教育研究・情報発信機能の強化

「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」の整備

広島大学発祥の地である東千田キャンパスでは、法学部を東広島キャンパスから東千田キャンパスに移転し、2023年4月から授業を開始します。これに合わせて新棟を建設し、現在展開している法曹養成拠点を核として、人文社会科学系の新たな拠点としての重点的強化を図ります。若者・留学生の増加や企業の競争力向上への寄与、防災・減災拠点としての拡充など、キャンパスの機能強化を通じた地域のにぎわい回復を目指します。



●5Fに地域連携拠点、6Fに体育館を整備

≫ 法科大学院(実務法学専攻)と法学部の連携強化

- 「法学部・人間社会科学研究科人文社会科学専攻 法学・政治学プログラム」を東広島キャンパスから東千田キャンパスに移転
- 「法曹コース」(2021年4月設置)の修学環境の整備
- 法科大学院の教育環境の充実
- 法学部・経済学部夜間主コースのカリキュラムの充実

≫ リカレント教育と社会人教育の拠点づくり

- ≫ 地域の自治体との防災・減災の連携窓口設置
- ≫ 学生・留学生と企業・行政との交流の場の創設



広島大学が躍動し、 広島のを活性化させるための 各キャンパスの拠点整備が進んでいます!



広島大学 凌雲棟

- 教養教育の実施
- 研修会等用のホール完備



霞
キャンパス

人生100年時代を見据えた 医療の高度化・活性化

「医療人養成拠点」の整備

病院を置く霞キャンパスでは、医療人養成の使命を果たすとともに、大学病院へ最先端の医療機器を積極的に導入し、地域医療のさらなる発展を図るなどの取組や、治験薬製造拠点施設の整備を通じて人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進め、誰もがもっと安心して暮らせる広島を目指します。

- ≫ 大学病院への最先端医療機器の積極的導入
- ≫ 治験や臨床研究の増大

広島
の地
の
活性化

東広島
キャンパス

グローバルキャンパスの実現・ 起業や投資の増加による広島 の活性化

国際交流拠点「MIRAI CREA (ミライクリエ)」の活用

大学法人本部を置く東広島キャンパスでは、理工系トップレベルの世界的な研究者を招聘できる環境づくりを行い、それを出発点に広島県内の研究レベルを向上させ、起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。また、2022年8月に授業を開始した米国アリゾナ州立大学の広島大学グローバル校とも連携しながら、グローバルキャンパスの実現に向けた取組を加速していきます。

- ≫ 世界的な理工系トップレベル研究者の招聘
- ≫ グローバルに活躍できる学生や若手研究者を集める環境づくり



学生支援への取り組み

進学・修学、海外留学など、さまざまな側面から、学生への経済的な支援を行っています

※学生の学年は取材当時のものです。

1 フェニックス奨学制度・ 光り輝く奨学制度 2008年度～

支援人数 178人 支援金額 4億3,814万円

学力が優秀でありながら、経済的な理由により、進学・修学が困難な学生を支援する本学独自の給付型奨学制度です。広島大学基金では奨学生に月額10万円を支援しています。



VOICE 奨学生の声 益田天喜さん 教育学部 初等教育教員養成コース 4年次生

家庭の事情で大学進学を悩んでいた私が、金銭面で悩まされることなく、学業に専念でき、充実した学生生活を送ることができたのは、フェニックス奨学金のおかげです。自分の夢でもある、これからの共生社会を子どもと一緒につくっていくことができる小学校の教師を目指して頑張ります。

奨学生の声の全文はこちら



2 短期海外研修支援 (STARTプログラム) 2010年度～

支援人数 1,835人 支援金額 1億6,054万円

海外協定大学での授業や生活を通じて国際交流や長期留学への関心を高めることを目的としています。広島大学基金では海外研修に参加する学生の渡航費や滞在費を支援しています。コロナ禍においては、「e-STARTプログラム」としてオンラインで海外大学の学生と一緒に課題に取り組む新しいプログラムを展開しています。



3 大学院生のための 国際学会発表支援 2010年度～

支援人数 1,867人 支援金額 6,701万円

大学院生が海外で行われる国際学会で発表する機会を増やすことにより、学生による研究活動の活性化を促進し、国際的に通用する人材の育成を行うことを目的としています。広島大学基金では、学会発表に必要な経費を支援しています。

VOICE 奨学生の声 松田瑛華さん

大学院統合生命科学研究科 食品生命科学プログラム 博士課程前期 2年次生
対面開催となった今年の学会では、参加者に研究成果を直接伝えることができ、大きな達成感を得ました。また、さまざまな国の研究者からアドバイスをいただき、今後の研究方針が明確になりました。大学院修了後は、研究開発職としてマーガリン等の食用油脂の商品開発に携わる予定です。「食で人々を幸せにする」という夢の実現に向け、今後も全力で研究活動に臨みます。このような機会をいただいたことへの感謝とともに、広島大学基金による支援制度の存続を願っています。



4 総合科学部国際共創学科留学生支援金 2018年度～

総合科学部国際共創学科は2018年4月に開設された新しい学科です。国際社会の抱える諸課題を理解し、大きく変動する世界情勢に対応するために、世界中から集まった学生と一緒に学び、文化間のコミュニケーション能力、互いの相違を認め合う寛容性や多角的な視点・思考力、そして協調性を身につけていきます。授業はすべて英語で行われ、留学生も多数在籍しています。広島大学基金では、留学生の在学中の経済的負担を軽減し、意欲ある優秀な留学生が安心して勉学に専念できるよう支援しています。

5 大学院法務研究科奨学金 2017年度～

本学大学院法務研究科の学生や法務研修生の司法試験合格をサポートするため、一定の基準を満たす学生・法務研修生のための奨学金制度を用意しています。



学生インタビュー interview

支援を受けた学生に聞きました!



支援を受けたその他の学生の紹介はこちら

ゲノム編集技術の可能性を
広げる人材を目指して



鈴木貴之さん

大学院統合生命科学研究科
ゲノム編集先端人材育成
プログラム
博士課程前期 2年次生

基金を活用して卓越大学院プログラムの奨学金を受給

●「ゲノム編集先端人材育成プログラム」について教えてください。

「ゲノム編集」とは、生物が持つゲノム上の特定の塩基配列を狙って変化させる技術です。食料・エネルギー・病気の治療といった人類の根源的な問題を解決するために、産業利用を積極的に進める必要があるとされています。プログラムでは、ゲノム編集の基礎から応用に至る知識を修得することにより、ゲノム編集を使いこなせる人材、産業へ直結させる人材の育成を目指しています。

●取り組んでいる研究はどのような内容ですか?

ゲノム配列情報や文献内の文字列情報などを対象に、大量に蓄積されている世界中の過去の研究結果や、功績を最大限活かすための基盤作りを行っています。ゲノム配列情報や文献内の文字列情報は、今後、世界の科学者が研究を進める上で、仮説を絞るために重要な情報であり、それらを整理し効率よく利用することが重要だと考えています。

●今後の目標について教えてください。

生物関連のデータの処理や解析の専門家となり、農業・医療・工業・食品分野といった幅広い分野で貢献できる人材を目指しています。研究に集中するための支援をいただいたことに本当に感謝しています。

奨学生の声の全文はこちら



多
様
性
イ
ン
ド
ネ
シ
ア
で
学
ぶ



高橋拓大さん

教育学部
日本語教育系コース 1年次生
基金を活用してSTARTプログラム
へ参加、インドネシア教育大
(UPI)へ留学
(2022年9月3日～9月14日)

●インドネシアで学んだことについて教えてください。

「包括性と多様性」というテーマのもと、前半をUPIのあるバンドンで、後半をUPIの提携大学であるガネーシャ教育大学があるバリ島の北部の町シガラジャで、インドネシアの教育や文化についての実際のな学びを得ました。

●留学経験をどのように活かしますか?

私は高校教員志望ですが、今回の留学での見聞を経て「外国にルーツを持つ児童生徒に対してどのような配慮をするべきか」についての考えを深めることができました。日本の教育現場では外国にルーツを持つ児童生徒、その一人一人に対してどのような配慮が必要かを聞き取り、それに応じた柔軟な支援を行うべきと考えます。

●将来の展望などを教えてください。

将来は、外国にルーツを持つ生徒に対して日本語指導が可能な、高等学校国語科の教員を志望しています。今回の留学では日本人があまり訪れることのない地域や施設などを訪問し、「本物の」インドネシアを見て学ぶことができました。素晴らしい留学になりました。本当にありがとうございました。

奨学生の声の全文はこちら



1874
白鳥学校設立



広島高等師範学校
(広島市東千田町 / 1914(大正3)年頃)



広島文理科大学
(広島市東千田町 / 1944(昭和19)年頃)



工学部竣工直後
(昭和57(1982)年)

1995
統合移転完了

1949

新制国立大学として
広島大学創設



新制広島大学発足時の正門
(昭和26(1951)年)

TOPICS
1

2024
75+75周年
[1874-1949] [1949-2024]



100年後にも世界で光り輝く大学へ
150th
ANNIVERSARY

漕ぎ出せ 混沌の海に
走れ 創造の彼方へ

75+75周年記念事業の 開催に向けて、始動します!

1874(明治7)年創立の白鳥学校を最も古い源流とし、1949年に新制大学として発足した広島大学は、来る2024年に創立75周年、前史である75年を加えると150年という節目の年に当たります。周年を広く発信していくため、このたびキャッチフレーズおよびロゴマークを作成しました。

キャッチフレーズ「漕ぎ出せ 混沌の海に 走れ 創造の彼方へ」は、世界規模のパンデミックや戦争、国内的にも急速に進む少子高齢化といった混沌の只中で、困難な課題から逃げることなく、未来に挑み躍動する広島大学をイメージした言葉となっています。ロゴマークは、本学マスコットキャラクター「ひろティー」と75周年を掛け合わせ、本学の歴史を再認識するデザインです。

また2022年10月には、広島大学や広島ゆかりの食材を使い、広島駅弁当株式会社と共同で「広島大学弁当」を開発し、販売を始めました。売上の一部は広島大学基金に寄付されます。さらに、周年記念の「樽募金」を開始しました。「樽募金」は広島大学ホームカミングデー会場を皮切りに、今後2024年の節目の年までさまざまな場所や行事で設置し、集まったご支援は周年記念事業の開催経費に活用します。

ロゴマークは3種類あります!

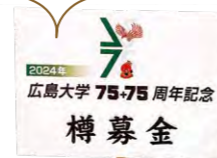


学生のアイデアをもとに、
広島大学ゆかりの食材を
贅沢に詰め合わせました



75+75周年記念
広島大学弁当

イベント会場などに設置し、
広くご支援を募ります



75+75周年記念
樽募金

TOPICS 2 広島大学基金より 称号「学賓」を贈呈

広島大学では、大学基金に顕著な貢献をされた個人様、または団体様へ称号をお贈りしています。2022年7月、ご寄付を賜りました株式会社サタケ様へ感謝の気持ちを込めて「広島大学学賓」の称号を贈呈しました。株式会社サタケ様は、本学がメインキャンパスを置く東広島市を創業の地とする世界有数の食品加工総合メーカーです。これまでも「サタケメモリアルホール」の整備や各種助成事業など、本学の教育・研究に多大なるご支援を賜っています。このたびのご支援は、地域の発展・活性化につながる本学の事業に役立ててほしいとのご意向に沿い、ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点整備等に活用させていただきます。



株式会社サタケ様(松本和久代表取締役社長)へ感謝状を贈呈

TOPICS 3 一人暮らしの新入生に、広島ならではの食料詰合せを届けました! ～広島大学学生応援プロジェクト第5弾～

広島大学へ入学する学生は、毎年約2,500名。このうちおよそ7割、約1,700名の新入生は県外の出身です。“慣れない一人暮らしを広島の地元食材で支え、新たな生活のスタートを応援したい”。そんな想いから始まった「#ようこそ 広大プロジェクト」では、クラウドファンディングをはじめ、多くの方から支援が集まりました。追加募集した学生も含め、合計で786名の学生へ「広島のおいしい」を届けることができ、学生から大きな反響がありました。



TOPICS 4 体育会課外活動団体を 応援する チャリティイベントを実施

2022年12月5日から12月11日までの期間で、体育会課外活動団体を応援するためのチャリティイベントを実施しました。期間中に各団体が獲得した応援投票をもとに、企業からの協賛金や、応援者からの寄付金が団体予算として配分される仕組みです。卒業生、保護者、地域の方など多くの方々から、1万件を超える応援投票や励ましのコメント、ご寄付が寄せられました。各団体は、応援を糧にそれぞれの目標達成に向け、歩みを進めています。



TOPICS 5 三井住友信託銀行「寄付信託」が 本学の教育・研究で活用されています

2021年4月より三井住友信託銀行株式会社(大山一也取締役社長)様からリリースされた「寄付信託」の取組みに、広島大学も参加しています。本学では、「感染症に強い日本を創るプロジェクト」と題して、感染症に関連する教育・研究等へ活用しています。2022年7月には、医療系学生のための「感染症教育VR」教材を制作し、本学における実証授業の結果、従来の講義形式の学習を行った学生に比べ、より正しく感染対策を実践できていることを検証したと発表しました。この研究成果は、2022年7月12日付で「American Journal of Infection Control」誌のオンライン版に掲載されました。

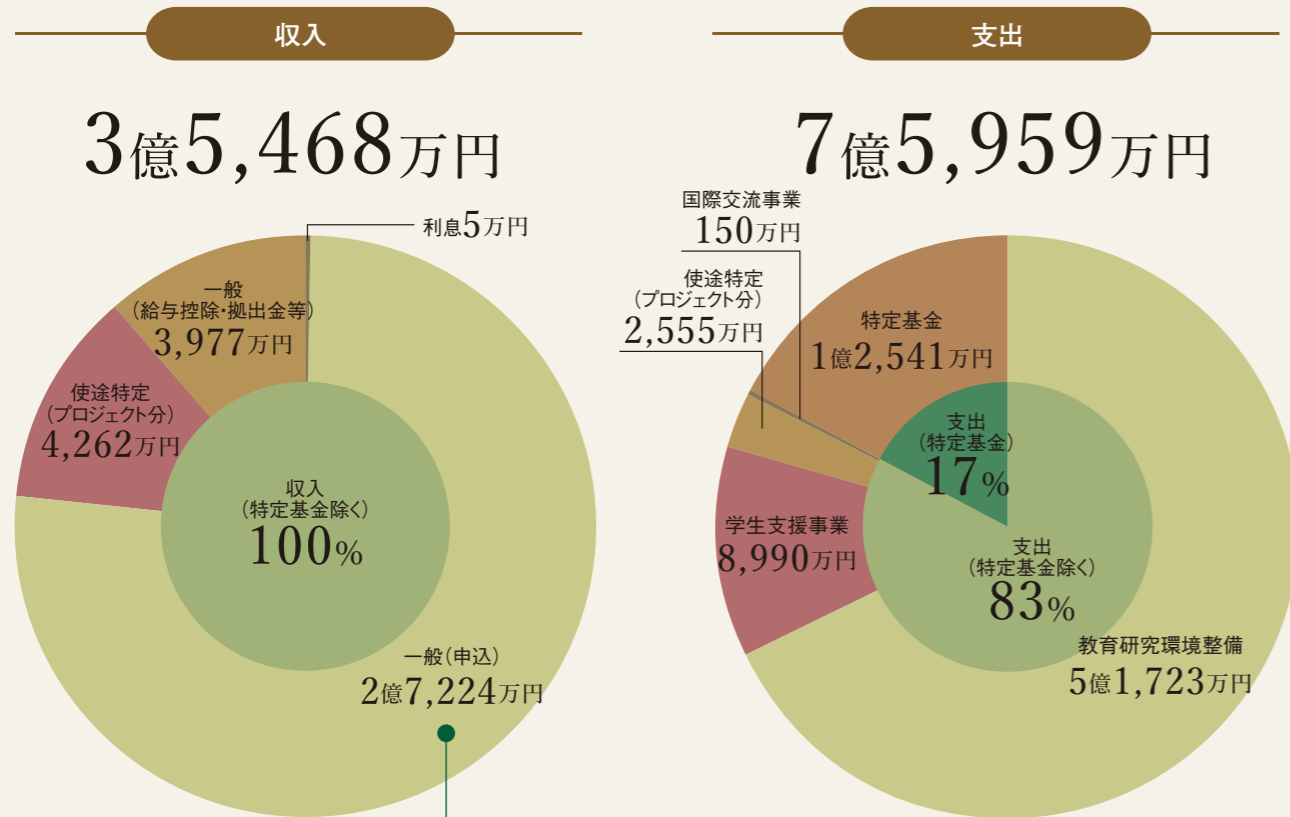


医師 看護師 歯科医師 薬剤師 リハビリスタッフ

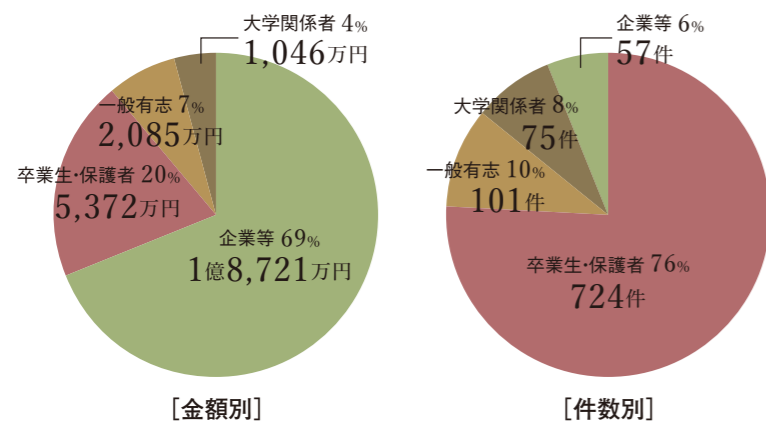
広島大学基金 2021年度の概要

2021年度は、総額約3億5,500万円のご寄付を頂戴しました
皆様からのご支援に、心より感謝申し上げます

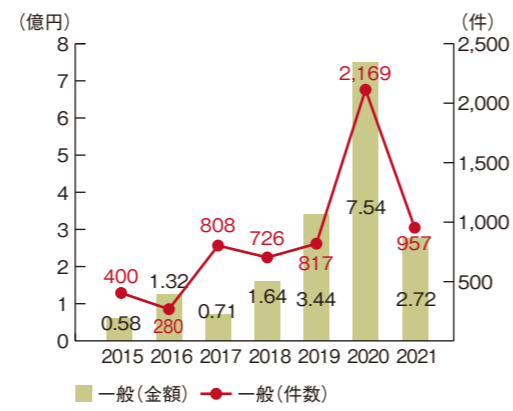
●収支状況



一般寄付(申込) DATA



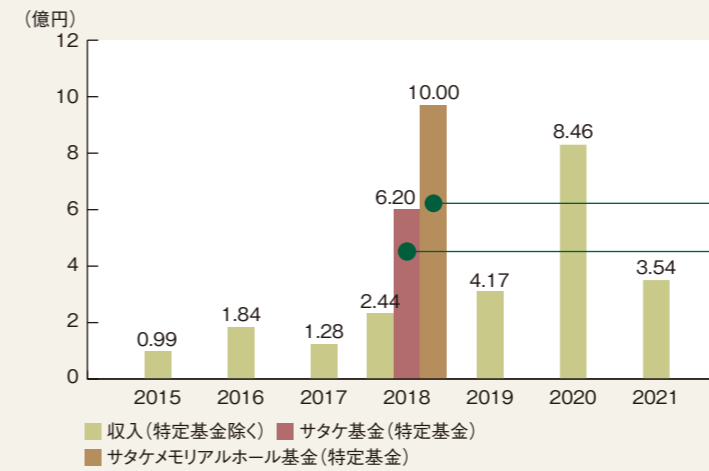
寄付者属性(2021年度)



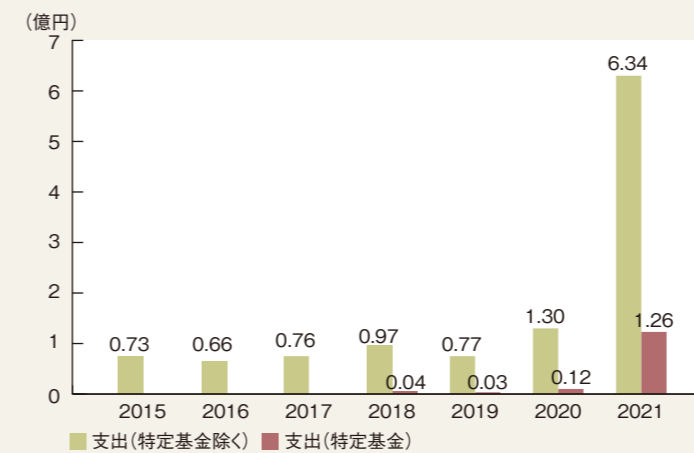
金額・件数推移

広島大学基金の推移 [2015—2021年度]

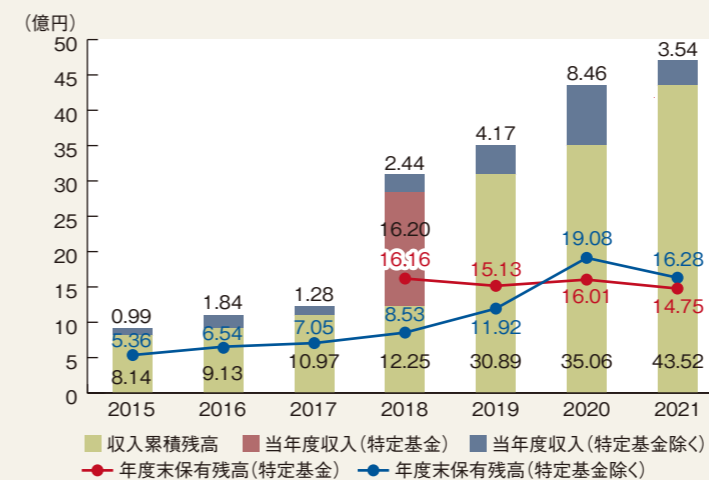
収入推移



支出推移



収入累計および年度末保有額推移



CLOSE UP FUND

広島大学サタケメモリアルホール基金

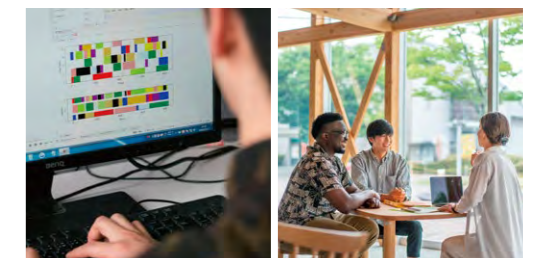
2018年11月に株式会社サタケ代表佐竹利子様から10億円のご寄付を受けて基金を創設し、サタケメモリアルホールの維持管理を推進しています。



創立50周年を記念して2003年に寄付されたサタケメモリアルホール

広島大学サタケ基金

2018年3月末に解散した「公益財団法人広島大学教育研究支援財団」*からの残余財産約6億2,000万円のご寄付を受けて基金を設立し、本学の教育・研究活動および国際交流等の助成事業を推進しています。



*前身は1997年度に株式会社佐竹製作所(現・株式会社サタケ)および広島大学教職員からの寄付金を基に設立された「財団法人広島大学後援会」

広島大学基金 寄付種別一覧

広島大学基金では、寄付金の使途や寄付先に応じた基金を設立しています
学生支援財政基盤の安定にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます

FUND 1

広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金

(広島大学75+75周年に向けて)

2024年に広島大学創立75周年、創立前史の75年を加えて150年の節目の年を迎えるにあたり、学生支援事業、国際交流拠点事業、研究支援事業に加え、各キャンパスの特徴を活かした拠点化を目的として、寄付募集を行うものです。これらの事業を通して、発展・躍動する広島大学を地域や地元実業界の方々が最大限に活用し、広島の地が活性化することを目指しています。広島大学発祥の地・東千田キャンパスでは、法学部を東広島キャンパスから移転し「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」として整備します。東広島キャンパスでは、国際交流拠点施設を整備し、グローバルキャンパスの実現・起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。霞キャンパスでは、「誰もがもっと安心して暮らせる広島」を目指した人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進めます。



FUND 2

NEW!

創立75+75周年記念事業基金

75周年を契機に、改めて本学の歴史およびこれまでの構成員の功績を振り返るとともに、多くの皆様からいただいたご支援に思いをはせ、感謝し、本学の成果を広く還元すべく、記念事業を展開します。本基金は2024年11月まで募集しており、周年記念事業の開催経費に活用します。



FUND 3

修学支援事業基金

独自の奨学金支援制度「フェニックス奨学金」など、学力が優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生を支援しています。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 5

冠事業基金

寄付者氏名など、寄付者が希望する名称を冠とする月額50,000円を一口とした定額制の寄付制度です。日本人学生の留学支援、外国人留学生の日本留学支援等を行います。



FUND 4

研究等支援事業基金

さまざまな国籍の研究者が集まる国際学会において、大学院生が研究成果を発表するなど、若手研究者のための支援を行います。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 6

NEW!

PEACE PROJECT

人類史上最初の被爆地に開学した国立大学として、世界平和の構築を目指し、世界各地から未来の平和の担い手である学生を広島に招き、実地での見聞を通して平和の尊さを学ぶ場を提供するために活用します。



FUND 7

スポーツ振興基金

スポーツに取り組む学生への支援、地域におけるスポーツに関する社会貢献活動、キャンパス内のスポーツ施設の充実、広島大学スポーツセンターの運営を支援します。



FUND 9

外国人留学生支援基金

世界で活躍するグローバル人材の持続的な育成・輩出を目的として、広島大学に在籍する私費外国人留学生に対する経済的な環境を整えるための奨学金として活用します。



FUND 11

NEW!

高等教育研究開発センター 創立50周年記念基金

50周年を迎えた本センター(RIHE)において、RIHE国際共同研究賞、RIHE若手研究者賞の創設を通じて、有為な若手研究者・グループの支援を継続して行います。



設立当時の高等教育研究センター(本センターの前身)

FUND 13

医学部医学科基金

医学部医学科の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備など、教育方法の改善を含む充実した教育環境の整備を支援します。



FUND 15

歯学部基金

歯学部の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備などの教育・研究環境の整備を支援します。



FUND 8

NEW!

附属中・高等学校「友誼の御園」基金

グローバルな社会で活躍する、科学技術人材の基礎を培うためのカリキュラム開発をはじめ、先導的なカリキュラム研究開発を推進し、国際的に活躍する人材育成を支援します。



FUND 10

NEW!

ワクチン製造拠点基金

中分子医薬品の治験薬製造やCOVID-19以降の新しいタイプの治験薬を製造できる施設整備、ワクチンを含む医薬品を安全に製造するための教育等へ活用します。



FUND 12

ひろだいそうか基金

総合科学部担当教員が指導する学部生・大学院生の留学や国際学会発表、地域での社会貢献活動、フィールド調査等の学外活動を充実するための支援を行います。



FUND 14

医学部保健学科基金

医学部保健学科の学生を対象に、国際交流支援事業や社会貢献事業など、保健学科の「教育の国際化」の取組みを支援します。



FUND 16

病院ファミリーハウス運営基金

小児がん拠点病院として、地域全体の小児がん医療の中心的な役割を担う広島大学病院の入院患児と、広島大学病院ファミリーハウスを利用する家族の経済的・精神的負担を軽減するために活用します。



広島大学病院ファミリーハウス(広島市)

寄付者顕彰・特典

広島大学基金では、ご寄付をいただいた方に感謝の気持ちを込めて、以下の顕彰を行っています

》 称号の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、以下の称号を贈呈いたします(寄付額はいずれも累計)。

寄付の累計金額		称号種類
個人	法人	
10億円以上	20億円以上	特別荣誉学賞
5億円以上	10億円以上	荣誉学賞
5,000万円以上	1億円以上	学賞
500万円以上	1,000万円以上	名誉校友
50万円以上	100万円以上	特別校友



特別校友記



名誉校友記

》 記念品の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、広島大学オリジナルの記念品を贈呈いたします(寄付額はいずれも累計)。



1

1 学章入りペーパーウェイト

学章が刻印されたガラス製のペーパーウェイトです。

個人 10万円以上 法人 50万円以上

2 学章入り万年筆

広島県発祥のセラー万年筆製。書き心地が良いと好評の記念品です。

個人 50万円以上 法人 100万円以上

3 モール付徽章

寄付金額別に3種ご用意しています。(純銀製)

[イエローゴールド] 個人 5,000万円以上 法人 1億円以上

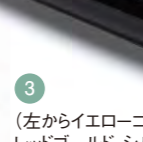
[シルバー] 個人 100万円以上 法人 500万円以上

[レッドゴールド] 個人 500万円以上 法人 1,000万円以上

4 24金学章

学章を象った純金製のバッジです。

個人 500万円以上 法人 1,000万円以上



(左からイエローゴールド、レッドゴールド、シルバー)



4

上記以外にも次の記念品があります

14金メダル

個人 10億円以上
法人 20億円以上

10金メダル

個人 5億円以上
法人 10億円以上

純銀メダル

個人 5,000万円以上
法人 1億円以上

》 銘板の設置

個人 100万円以上(累計) 法人 500万円以上(累計)

高額のご寄付をいただいた方のご芳名を銘板に記し、法人本部棟2階玄関ロビー、学生プラザ正面玄関および広島大学病院診療棟1階ロビーに掲示いたします(希望者のみ。寄付額はいずれも累計)。



法人本部棟(東広島キャンパス)



学生プラザ(東広島キャンパス)



広島大学病院診療棟(霞キャンパス)

》 寄付者のご紹介

広島大学基金にご支援いただいたことを長く記録にとどめます。感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただいた方のご芳名を広報誌・ホームページ等でご紹介いたします(希望者のみ)。



》 行事へのご招待

高額のご寄付をいただいた方には、ホームカミングデーなど、学長主催の行事へご招待いたします。



》 ご寄付の方法

1. インターネットからのお申込み

広島大学基金ホームページでは、以下の方法によるご寄付が可能です。

- インターネットバンキング決済
- クレジットカード決済
- コンビニエンスストア決済



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>

2. 払込取扱票によるお申込み

本学指定の払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行、郵便局および全国の金融機関窓口より払込ください。郵便局の払込機能付きATMもご利用いただけます。払込取扱票による寄付をご希望の方は、広島大学基金室までご遠慮なくお問い合わせください。後日、払込取扱票を郵送いたします。

広島大学基金室

TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp

遺贈によるご支援のご案内

広島大学では、三井住友信託銀行(株)、三菱UFJ信託銀行(株)、(株)広島銀行、READYFOR(株)の各パートナーと連携し、皆様からのご支援を受け入れています。また本学へのご寄付は、相続税法上の優遇措置(寄付金控除)を受けられます。

詳しい情報はここから



三井住友信託銀行



三菱UFJ信託銀行



広島銀行



READYFOR